

人々のおもいが集う吉野公民館

吉野公民館だより



(R8年7月号)

発行；鹿児島市吉野公民館 所在地 鹿児島市吉野4丁目4-3
電話；244-2566 FAX 244-2567
(公民館だよりは、市のホームページでも御覧になれます。)

『六月燈』

図書室司書 高野妙子

七月に入り、各地でにぎわいをみせるお祭りといえば六月燈です。第十九代藩主島津光久の頃から始まったとされるお祭りですが、鹿児島で生まれ育った私にも当然なじみ深いお祭りです。思い出されるのは、公民館などで地域の子供たち皆と灯ろうづくりをしたこと。中学生の頃には神社の境内の真ん中に飾る「六月燈」の文字を書く役を任せられ、緊張しながら筆をとりました。また、地域伝統の細かい切り絵の作業を父が黙々と進めるのを隣で眺めたことも良い思い出です。出来上がった灯ろうに火を入れて切り絵が回る様子は、とても幻想的なものでした。そして、当日は、自分や友達が作った灯ろうを探してはワクワクしたものです。

ここ吉野でも、通りかかる神社で揺れる灯ろうのたもとで、それを指差し歓声をあげる子供を見かけます。その風景に、自分の子供の頃の思い出と共に伝統行事が今も続いていることに嬉しくなります。どうかこれからも地域の六月燈で子供たちの笑顔と灯ろうが見られますように。



図書室より



もうすぐ夏休み

例年、夏休みに入ると図書室も賑わいを増します。自由研究の参考資料はお早めに！

『はじめてのおもしろ理科実験&工作』

(主婦の友社)

『アイデアいっぱい！自由研究大ひやか』

(成美堂出版)

『もぐ★もぐ自由研究&クラフト』

(学研プラス)

『実例でわかる！自由研究の選び方&まとめ方』

(メイツ出版)

～寄贈本「草莽の賦（V）」の紹介～

吉野在住の池田芳宏氏が執筆された「草莽の賦（V）」を図書室に寄贈いただきました。

西郷隆盛の生誕200年・没後150年という大きな節目に触発されて発行した著書です。是非お読みください。

六月燈ってどんな祭り？

旧暦六月（現在は新暦七月）に県内の神社や寺院で、それぞれ日を定めて行われる夏祭り。

「ログアッドー」の呼び名で県民に親しまれている。鹿児島市などでは、七月に入ると毎晩のように市内の数カ所で催され、次々に月末まで続く。

『鹿児島大百科事典』（南日本新聞社）より

【参照】

『鹿児島ふるさとの祭り』：南方新社

『鹿児島の民族暦』：海鳥社



楽しく充実した前期講座・通年講座！！



パソコン中級
思い出のアルバム



アンニョンハセヨ！
韓国語基礎講座



親子de季節の遊び&
読み聞かせ



心と体のリフレッシュ体操



自由に表現やさしい絵手紙教室



育てよう！楽しもう！
ファミリー農園

【7月の主な行事予定】

14日(火)健康づくり学習室利用講習会(14:00～15:30)
18日(土)おはなしのじかん(14:00～14:30)
25日(土)健康づくり学習室利用講習会(10:00～11:30)
＜市民の時間＞・・・4日(土)、6日(月)、13日(月)、18日(土)
＜親子無料開放＞・・・**7月の開放はありません。**

市民の時間や親子無料開放の時間は、今後一般団体等の予約が入ると中止になります。

【8月の主な行事予定】

4日(火)健康づくり学習室利用講習会(14:00～15:30)
15日(土)おはなしのじかん(14:00～14:30)
22日(土)健康づくり学習室利用講習会(10:00～11:30)
＜市民の時間＞・・・1日(土)、3日(月)、8日(土)、9日(日)、10日(月)、15日(土)、17日(月)、22日(土)、23日(日)、24日(月)、30日(日)、31日(月)
親子無料開放・・・**8月の開放はありません。**

《夏季休業中「学習室」の開放》

吉野公民館では、空室状況に応じて夏季休業中に「学習室」を開設し、下記の要領で無料開放を行います。静かな空間の中で学習をされたい方は、お気軽にお越しください。

- ☐ 期間⇒7月18日(土)～8月31日(月)
 - ☐ 時間⇒午前9時～午後4時
 - ☐ 対象⇒小学生、中学生、高校生、一般
 - ☐ 場所⇒館内の指定された「学習室」
- ※ 事務室窓口にて受付を済まされてから御利用ください。また、「学習室」での食事はできませんので御了承ください。